

海老名運動公園再整備計画（令和7年5月改定）概要版

1 再整備計画改定の目的

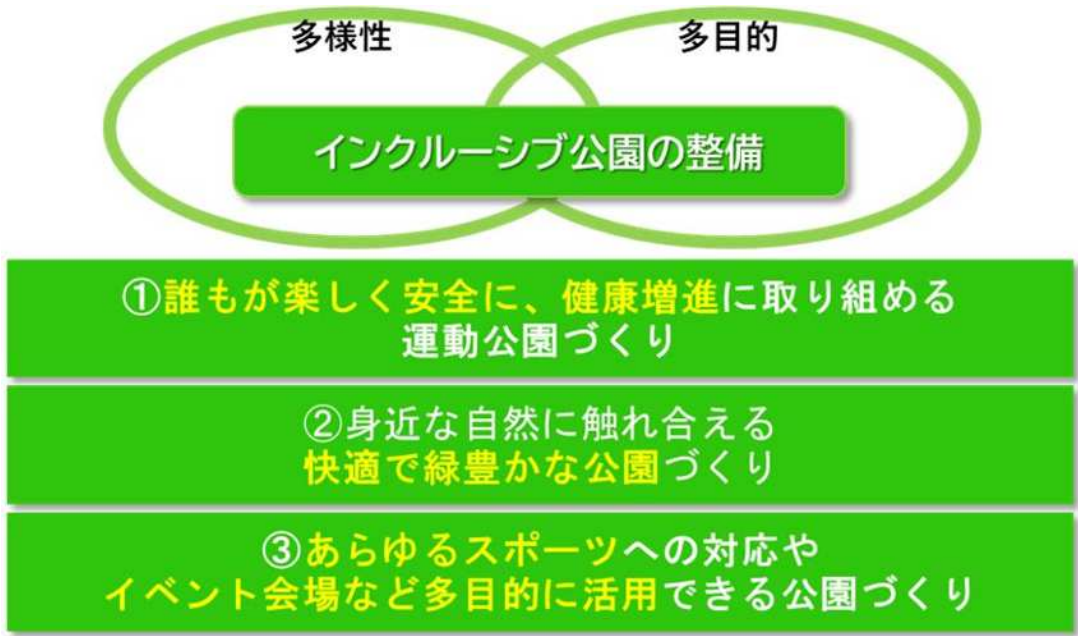
本市の公共施設の多くは、高度経済成長期に集中的に建設しており、運動公園も例外ではなく施設の老朽化が顕著。

従来の「海老名運動公園再整備計画」（平成30年3月策定）は新型コロナウイルス感染症の影響や、公共施設再編計画の改定等により、具体的な整備に着手できないまま現在を迎えている。また、その内容は一部施設の検討に限定され、公園全体の長寿命化につながるものではない。

将来的な人口減少や社会経済情勢・市民ニーズの変化に対応しつつ、各施設の状況をふまえ、安全に安心して利用できる運動公園として再整備するために計画を改定する。

なお、本計画は最小限の再整備方針を示すものであり、パブリックコメント、各種団体等からの意見をふまえ、さらには様々な状況の変化に対応するべく、具体的な整備内容、工程、工事費等については、詳細計画の中で検討していく。

2 再整備のコンセプト



3 再整備にあたっての基本的な考え方

(1)整備内容・概算工事費

コンセプトに基づいた整備内容とするが、多くの施設は老朽化が著しいことから、本計画では公園全体を安全に安心して利用いただくための**最小限の整備を行った場合の内容と工事費を算出**する。また、施設によっては劣化度診断の結果や、物価の変動、各施設の設計内容、収支のシミュレーション、近傍における類似施設の有無等により、**整備内容を変更し、工事費が増減する場合あり**。なお、工事は長期にわたることが想定されるため、安全面に配慮をしつつ、可能な限り**施設利用を継続しながら整備**する。

(2)スケジュール

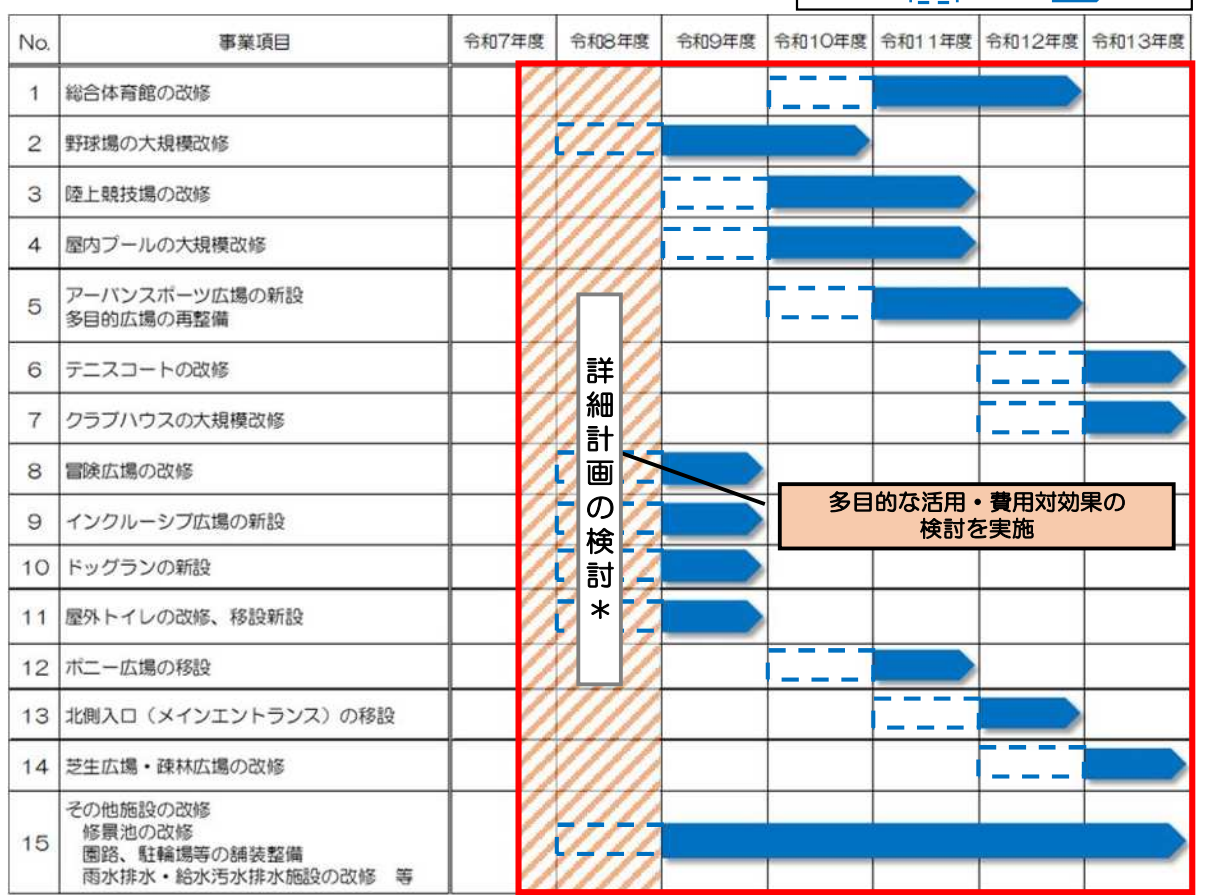
利用者の安全と安心を第一に考え、**老朽化が著しい施設から優先的に整備**する。ただし、**国の交付金等を積極的に活用したい**ことから、交付金の採択状況、予算の平準化、社会経済情勢の変化等により、**計画に捉われず柔軟に対応**する。

(3)整備・運営手法

本計画の策定や今後の再整備における民間事業者へのサウンディング調査を実施した結果、複数の事業者から意見書の提出があったことから、本公園はポテンシャルの高い施設であることが認識できた。こうした状況からも、**整備やその後の運営手法に民間事業者のノウハウや経験等を反映することについて、積極的に検討**する。

4 工事工程計画（スケジュール）

令和7・8年度に公園内各施設の詳細計画を検討した上で、令和9年度から計画的に着工していくものとするが、**様々な状況の変化等により柔軟に対応**する。また、国の交付金等を活用しながら、施設によっては令和8年度に着工するなど**前倒しも検討**する。



*スポーツ施設の整備において専門的な知見を有する民間事業者等とともに整備内容や工程に関する検討、再整備に伴う支出の縮減と収入の増加に関する検討などを実施。

5 概算工事費

公園全体の安全性に配慮し、**最小限の整備**を行うものとして算出。
なお、**整備内容の見直しに伴い、工事費が増減する場合あり**。

			(単位：億円)		
No.	工事区分	工事金額	No.	工事区分	工事金額
1	総合体育館の改修 ・空調改修 ・内装改修	18.81	8	冒険広場の改修 ・大型遊具、パーゴラ等更新 ・噴水、舗装等整備	3.91
2	野球場の大規模改修 ・建屋大規模改修 ・バックネット改修 ・内野スタンド不陸整正	4.28	9	インクルーシブ広場の新設 ・インクルーシブな遊具の新設 ・舗装整備	1.57
3	陸上競技場の改修 ・トラックの舗装張替え ・出入口を2箇所増設	2.49	10	北側入口（メインエントランス）の移設	0.38
4	屋内プールの大規模改修	7.96	11	芝生広場・疎林広場の改修	1.77
5	アーバンスポーツ広場の新設 多目的広場の再整備 ・人工芝グラウンド整備	1.84 3.54	12	ポニー広場の移設	0.43
6	テニスコートの改修 ・コート面人工芝の張替	0.75	13	ドッグランの新設	0.33
7	クラブハウスの大規模改修	0.40	14	屋外トイレの改修・移設新設	1.20
			15	その他施設の改修 ・修景池の再整備 ・園路、駐輪場等の舗装再整備 ・雨水排水、給水汚水排水施設の改修 等	7.36
			合 計		57.02

6 海老名運動公園再整備計画 配置図

